

2023年度作業服等の改善に向けた要求事項

1. 作業服について

- 1) 労働安全衛生面に十分配慮した作業服を貸与すること。
- 2) 貸与される作業服はファスナーやホック、ボタン等の縫製が強化されたものであること。
- 3) 熱中症対策を含め、長袖ポロシャツの隔年貸与から貸与期間を1年に改善すること。
- 4) 感染症対策によって、熱中症のリスクが高くなっていることから、ファン付き作業着等貸与を検討すること。
- 5) 職種に見合った作業服を貸与すること。
- 6) 貸与される作業服は生地が良質なものであること。
- 7) 夏用作業服と合冬用作業服の貸与枚数を選択できるようにすること。
- 8) 必要な枚数の接遇カッターを貸与すること。
- 9) 別寸については、柔軟な対応を図ること。
- 10) 毎年同じ規格サイズのものを貸与すること。

2. 帽子について

- 1) 貸与される帽子は良質な素材であること。
- 2) 毎年同じ規格サイズのものを貸与すること。
- 3) 職種に見合った帽子を貸与すること。

3. 防寒着について

- 1) 規格・寸法については柔軟な対応を図ること。
- 2) 貸与される防寒着は防水性に優れた素材であること。
- 3) 職種に見合った防寒着を貸与すること。

4. 作業靴について

- 1) 作業実態に合う作業靴を貸与すること。
- 2) 規格・寸法については柔軟な対応を図ること。
- 3) 職種に見合った作業靴を貸与すること。
- 4) 現在の業務量に見合うよう作業靴の貸与年数を短縮すること。
- 5) 安全作業靴は軽量の素材を使用すること。
- 6) 安全長靴の靴底は耐滑性に優れた素材を使用すること。

5. 合羽について

- 1) 規格・寸法の明確化を図ること。
- 2) 防水性に優れた素材であること。
- 3) 貸与年数内の防水性を確保すること。
- 4) 種別及び貸与年数を統一すること。
- 5) 毎年、同じ規格のサイズのものを貸与すること。

6. 作業手袋について

- 1) 必要な枚数の手袋を貸与すること。
- 2) 規格・寸法を毎年統一すること。
- 3) 職種や作業内容に見合った手袋を貸与すること。
- 4) 毎年同じ素材の手袋を貸与すること。
- 5) 規格・寸法については柔軟な対応を図ること。
- 6) 破れにくい丈夫な素材を使用すること。
- 7) 各種手袋を選択制にすること。

7. その他

- 1) 人事異動に伴う職種変更時の被服貸与は、異動日に必ず貸与すること。
- 2) 職種に見合った重装防寒着及び重装防寒着下衣を貸与すること。
- 3) 被服の変更については、貸与前に必ず職場で検証させること。
- 4) 担当業務変更（運転⇔収集）の対応も含め、備蓄対応の充実を図ること。
- 5) 作業実態を把握し、迅速な対応を図ること。
- 6) 特別貸与のものについては、破損・消耗に応じて引き続き貸与すること。
- 7) 貸与にあたり試着を行える体制を整える等、規格・寸法の事前調査方法の改善を図ること。
- 8) 決められた貸与時期に貸与すること。
- 9) 隔年度貸与物については、異動状況を把握し、貸与年度内に貸与すること。
- 10) 災害対策を含め、割合に応じた必要な規格・寸法の備蓄対応を図ること。
- 11) 感染症対策として必要な物資の確保に努めること。